

課題解決に向けた取組事項(案)

資料 3

取組内容			具体的な実行方法(解決策)	考えられる実行主体	実施スケジュール(H26年)						
					1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月以降
中原区の魅力を活かした地域住民の交流	地域・区民・区民会議の取組	■魅力発見ワークショップの開催	区民が集まって中原区の魅力について話し合うワークショップを開催する。ワークショップにより、中原区の魅力を抽出することと併せて新旧住民の交流や多世代交流を図る。ワークショップは、次のような内容で行う。 1) 中原区の魅力資源の確認 区制40周年記念写真集等の既存資料をもとにして中原区の40年の振り返り、中原区の魅力を確認する。 2) 中原区の魅力についての意見交換 ワークショップ参加者による中原区の魅力について話し合い、どのような魅力があるか出し合う。 3) 中原区の魅力の整理 意見交換で出された意見を整理して中原区にどのような魅力があるのか整理する。 ワークショップの開催あたっては、子どもも参加できるように、子どもが興味を持つ内容にするなど工夫する。	■ワークショップ実行委員会の発足 ワークショップ実行委員会の発足して開催する。実行委員会に参加する団体は、次のものが考えられる。 ○歴史文化、観光に関わる団体 ○区制40周年記念写真集作成委員会委員 ○区民会議 ○区役所							
	区民と行政の協働による取組	■中原区の魅力を活用した紙芝居の作成	中原区のことを子どもたちに知ってもらうために、歴史や魅力をテーマにした紙芝居を作成する。 紙芝居の内容については、中原区の歴史などの出来事などストーリー性のあるものを探し出し作成する。内容については、前述の魅力発見ワークショップで出された意見を基にすることが考えられる。 紙芝居の活用については、子どもたちが紙芝居を見て中原区に興味を持つように工夫する。 <活用方法例> ■区内の学校やわくわくプラザ、こども文化センター等での活用する ・区内の学校やわくわくプラザ、こども文化センターに配布し、授業や子どもたちの遊びやイベントで活用する。 ・学校では、地元の歴史学習などにつなげてもらう。 ■中原図書館で紙芝居を活用する ・中原図書館が開催しているおはなし会などで活用する。 ■誰でもダウンロードできるようにする ・多くの人が紙芝居で楽しめるように、ホームページからダウンロードできるようにする。 ■紙芝居の内容に合わせたクイズ、ゲームなどをつくる ・子どもたちが紙芝居の内容に興味を持つように、内容に合わせたクイズを出すことやゲーム性を持たせる。	■作成委員会の発足 作成委員会を立ち上げて作成を行う。編集委員会の参加団体は、次のような団体が考えられる。 ○歴史文化、観光に関わる団体 ○イラスト作成ができる人もしくは団体(市内の大学などとの連携) ○区民会議など							

取組内容			具体的な実行方法(解決策)	考えられる実行主体	実施スケジュール(H26年)						
					1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月以降
中原区の魅力を活かした地域住民の交流	区民と行政の協働による取組	■なかはらブランドの制定に関する調査	なかはらブランドの制定にあたって、どのようなことができそうか、また選定方法はどのような方法があるかなど、実施のための手法に関する調査・検討を行う。 <調査内容(案)> ■他都市の調査 - 他都市で行われているブランド認定事業について、募集方法や選定方法、PR方法などの実施方法を調査する。 ■中原区の特産品の調査 - なかはらブランドの候補になりそうなものとして、どのようなものがあるかを調査する。	○区民会議 ○区役所			他都市の調査			検討 とりまとめ・実施の可能性の	
		■なかはらものづくり体験・PRに関する調査	中原区のものづくりについて、どのようなものが区の魅力としてPRをする必要があるか調査を行う。 対象となるものは、工業、商業、農業など、中原区特有のものとしてどのようなものがあるか調査を行う。 前述の「なかはらブランドの制定に関する調査」と連携しながら行うことも考えられる。	○区民会議 ○区役所			中原区内のものづくりに関する調査			検討 とりまとめ・実施の可能性の	
		■魅力案内ガイド育成講座の開催	中原区にどのような魅力があるのか、また魅力案内ガイドのニーズがどのくらいあるのか調査を行う。 調査については、区民会議委員が中原散策ガイドの会、なかはら20年構想委員会、歩こう会などが実施するイベント等に参加するなどを行い、中原区の魅力や魅力案内ガイドのニーズを把握する。	○区民会議 ○歴史文化、観光、散策等に関わる団体			団体への意向調査			検討 とりまとめ・実施の可能性の	

取組内容		具体的な実行方法(解決策)	考えられる実行主体	実施スケジュール(H26年)							
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月以降	
情報発信に関わる取組	区民と行政の協働による取組	■なかはらメディアネットワークとの意見交換	中原区の魅力を広く情報発信するために、市民となかはらメディアネットワークが連携した情報発信を行う。このため、なかはらメディアネットワークと区民会議により市民となかはらメディアネットワーク参加企業との連携方法について意見交換を行う。	○区民会議 ○活動団体			意見交換	情報発信方法について取りまとめ	情報発信		
		■なかはらメディアネットワーク情報コーナーの活用	なかはらメディアネットワーク情報コーナーを活用して、中原区の魅力に関する情報や市民活動団体の活動に関する情報を発信する。 このため、なかはらメディアネットワーク情報コーナーの情報を多くの市民に手に取ってもらうように工夫する。 具体的には、現在、なかはらメディアネットワーク情報コーナーは、区役所、保健所、市民館、図書館、タワープレイスに設置されているが、さらに多くの人の手にとってもらえるように人目につく設置場所を検討することや多くの人の目に留まる設置方法を検討する。	○区民会議 ○区役所		魅力に関する情報の整理	設置場所・設置方法の検討	実施			
情報発信に関わる取組	行政の取組	■メールマガジンの発行	メールマガジンを活用して、中原区の魅力や区内の市民活動団体の活動状況を紹介する。 また、メールマガジンで多くの市民に情報を配信するためには、登録者を増やす必要がある。このため、次のような方法で登録者を増やす。 ■区役所・保健所等の来庁者へPR ・区役所や保健所へ手続きなどで来た人にメールマガジンの登録を促す。（窓口でチラシなどを配布） ■市民活動団体を通じてPR ・区内で活動する団体と連携して、メールマガジンに登録してもらうようにPRする。（団体を通じてチラシなどを配布） ■生活必需情報の提供 ・メールマガジンに防災情報など生活必需情報を入れる。	○区役所		メールマガジン配信方法の検討	登録PRチラシの作成・配布	メールマガジンの配信開始	随時配信内容の更新		